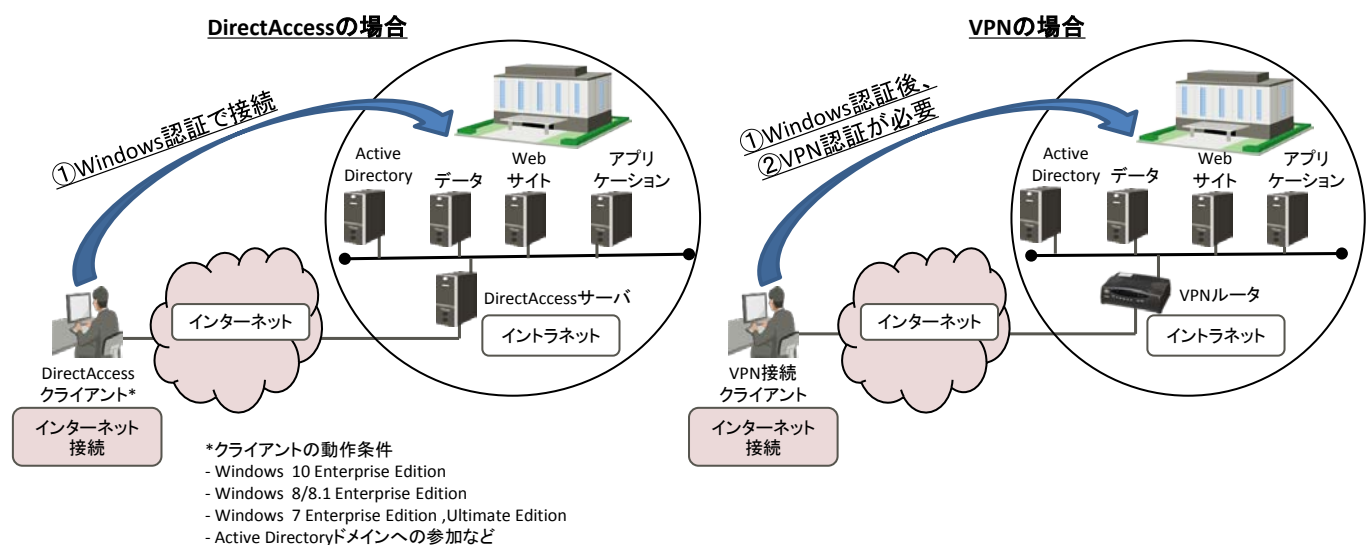


Windows Server 2012 R2 の DirectAccess で実現するリモートアクセス

「DirectAccess」は、接続性に優れたリモートアクセス手段として Windows Server 2012 R2 で提供されています。現在、最も一般的な接続手段としてセキュリティが高いとされる VPN 接続が使われています。ただし、VPN 接続は VPN ルータなどの専用ゲートウェイ装置を必要とします。

それに対して、DirectAccess サーバであれば上記の装置で実現していた機能を置き換えることができます。さらに DirectAccess クライアントとして構成された PC は、VPN 接続のようにリモート接続の開始や切断をユーザが意図して行う必要はありません。インターネットアクセスが可能になった時点で、自動的に DirectAccess 接続が行われます。

このように、DirectAccess は、社外のリモートユーザがイントラネットのデータ、Web サイトおよびアプリケーションにシームレスにアクセスできる環境を提供します。



エントリーモデルの PC サーバ「FUJITSU Server PRIMERGY TX1330 M1」は、静音、省電力などの環境要素がトップレベルかつ、高可用性、拡張性に優れたラック/タワー型サーバです。このサーバは、中小規模ビジネス向けのファイルサーバやメールサーバだけでなく、DirectAccess サーバの利用にも最適です。

リモートアクセスを検討されているお客様は、DirectAccess サーバ用としてコストパフォーマンスの高い「FUJITSUServer PRIMERGY TX1330 M1」の導入をお勧めします。

参考:

PRIMERGY TX1330 M1 (<http://jp.fujitsu.com/platform/server/primergy/products/lineup/tx1330m1/>)

商標

- Microsoft, Windows, Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
- その他、会社名と製品名はそれぞれ各社の商標、または登録商標です。
- 本資料に記載されているシステム名、製品名等には、必ずしも商標表示 (R)、TM) を付記していません。